《学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の活動について》

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 NO.30　令和５年２月28日　文責　渡邊

「桑村道場」閉校式！
「先生たちと勉強できてよかった」の子供の声！

令和５年２月22日(水)に「桑村道場」の閉校式を行いました。今年度は、７名の地域の方が「桑村道場」の先生として参加し、子供たちの学習をサポートしてくれました。

【今年度最後の学習の様子】

今日が今年度最後の授業です。子供たちは先生たちと共に楽しく学習に取り組む姿が見られました。そして、学習した後、「閉校式」を行いました。この閉校式には、教職員や子供が道場で学んだ保護者も参加し、子供たちの頑張りをたたえるとともに、学習をサポートしてくれた方々に感謝の気持ちを伝えました。

【閉校式の様子】

【指導してくださった方々】　**【子供からのお礼の言葉】**　**【先生方からの言葉】**

閉校式では、子供たち全員が勉強を教えてくださった先生方にお礼の言葉を発表しました。一人の子供が「わたしは先生が優しく教えてくれてよかったです。そして、問題を解いたとき一緒に喜んでくれて嬉しかったです。」という内容の発表をしました。私は、その発表を聞いたとき、人とともに学ぶことの大切さを再認識しました。学習の中に、ＡＩ(人工知能)がどんどん入り込み、子供たちが所有するタブレット端末にも「ＡＩドリル」が取り入れられています。そのドリルでは自分の学習に対する習熟度に合わせて学習することができます。各自が問題解決に取り組み、正解したら次の内容に進み、間違ったらまたやり直し、できるまで学習するというシステムです。間違ったときにはコンピュータから提示されるヒントをたよりに自分で解決していくのです。それぞれの子供たちは自分のペースで学習していくことができるよさがあります。しかし、先の子供の感想にあった学びの楽しさを感じることは少ないように思われます。

学ぶことの楽しさは、自分の成長を感じたときにあるのではないでしょうか。そこには、他者から認められ、褒められたときに強く感じられるように思うのです。「桑村道場」で学習する子供たちは、勉強とともにもっと大切なことを学んだように思います。

先生方、１年間ご指導ありがとうございました。